



“全国初” 市民主催の住民協議会が成功裏に終了できた理由

自分ごと化会議 in 松江 ~原発を自分ごと化する~

全国で唯一県庁所在地に原発がある松江市で、住民が主催して、原発をテーマに「自分ごと化会議」を行いました。タブー視されてきたテーマにも関わらず、無作為に選ばれた 26 人による議論は活発で深く、4ヶ月にわたる会議は大成功。全国紙でも度々紹介されました。

成功のカギは、「原発推進、脱原発のどちらが正しいか」ではなく「私はどのような生活、社会を望むのか」という市民にしかできない議論が心おきなくできたことです。

原発について何か決めるには、まず、自分の生活、町をどうしたいということを考えないと何も始まらないのです。世界的に危機だと言われる民主主義の、これが原点ではないでしょうか。



参加者・傍聴者の声

大家族の会議のようだった。家族のように親しく、いろいろな力強い考えを聞いて良かった。

このような場が現実に可能だとは思わなかった。民主主義の可能性を感じた。

この実験を松江から日本中にどうやって広げるのか、そのアイデアと運動を考えなくてはならないと思った。



議論のポイント

- 原発は他人事ではなく「自分ごと」。
そして「自分ごと」にする人が多ければ多いほど、大勢の人が納得する解決策が見えてくる。
- 原発のメリット、デメリットは大事だが、そこに留まらず、**どんな暮らしを自分たち（子や孫の世代を含め）はしたいのか、松江をどんなまちにしたいか**、まで思いを巡らすことが必要。
- そのためにも原発の経済効果、廃棄物処理や将来の廃炉コスト、事故対応、代替エネルギーの可能性、それらの背景にある国のエネルギー政策などについて、**常に行政も、企業も、情報を市民に積極的に提供し、説明して欲しい**。そこに、**行政や企業と市民の間の「信頼」が生まれる**。

詳細は WEB をチェック！



自分ごと化会議とは？

多くの人にとって政治・行政は「他人事」になっています。これが続くと不正や税金の無駄遣いが増え、政治家や公務員の質も低下します。

こんな状態をなんとかしたい！と始めたのが「自分ごと化会議」です。無作為に選ばれた市民が、まちの課題を議論します。事業仕分けに始まり、防災や子育て、ごみ問題など住民に関わりの深いテーマについて議論してきました。行政や議会はもちろん、松江で行ったように市民の有志でも行うことが可能です。

無作為に選ばれることで、普段から政治や行政に関心が高いわけではない「ふつうの人」が参加、真面目に楽しく議論することで（ここが重要！）、まちの課題が「自分ごと」になっていくのです。

4自治体から4人のスタッフが来ました！！

4月から構想日本に4人の新しいスタッフが加わりました。

太田市、鴨川市、川西市、淡路市からの研修派遣です。これまでに10自治体から19人来てもらっています。構想日本の研修では、地域の課題を他の自治体職員や住民と考えたり、国の制度や政策を担当省の職員と議論することを通じて、多面的な経験、知識が得られます。それを出身自治体のお役に立てていただきたいのです。



代表 加藤 秀樹



「土木技術職の
サッカー部員です！」

群馬県太田市
今泉 宏保



「好きなことは行革と
バイクです！」

千葉県鴨川市
秋元 真彦



「自治体財政は任せろ!!
家計の手綱は…」

兵庫県川西市
後藤 宏之



「6月に結婚します！
新婚生活より構想日本！…」

兵庫県淡路市
谷 幸樹

ふるさと住民票通信 <皆さんの町にも導入しませんか？>

新しい仲間が増えましたー☆

4月から行方市（茨城県）、志布志市（鹿児島県）がふるさと住民票に参加！

現在10自治体で実施され、全国で約2,000人の「ふるさと住民」が生まれています。ぜひそれぞれのホームページをチェックしてください！



モバイルが、
かわいいい！

【お問い合わせは】
info@kosonippon.org(担当：波佐間)

スタッフの声

wrote by 永由 裕大 (政策スタッフ)

Youtube で仕分け視聴！！



YouTube 構想日本

構想日本が行った「事業仕分け」を YouTube で見ることができます！皆さんの暮らすまちでも同じような事業が多く行われています。事業仕分けの仕組みや、行政チェックのポイントを理解するためには是非、ご覧ください！

構想日本の YouTube ページはこちら⇒



【お問い合わせは】
info@kosonippon.org(担当：永由)

構想日本の動き

2019/02 ~ 2019/04

■事業仕分け

- ・茨城県 古河市行政事業レビュー
- ・鳥取県 琴浦町公共施設レビュー

■住民協議会

- ・自分ごと化会議 in 松江～原発を自分ごと化する～
- ・北海道 幕別町町民と考える

オリンピックの町ワークショップ

■研修や委員会への出席等

- ・第6期現場みらい塾
- ・第5回館山市行財政改革委員会

■講演（総括ディレクター伊藤伸）

- ・大分市職員有志勉強会「おおいたおんせんカフェ」
- ・東海村 TOKAI 原子力サイエンスフォーラム

あなたのチカラをかせてください。

構想日本に直接知恵や経験、時間をご提供いただく他、「会員になる」「寄付をする」ことでご参加、ご支援ください！

会員種別	個人会員	学生会員	法人会員A	法人会員B	法人会員C
入会金	2千円 <small>(web申請いただくと不要となります。)</small>	2千円	30万円	30万円	5万円
年会費	1万円	2千円	300万円	50万円	10万円

日本の現場には、チカラがあります。この「現場のチカラ」を結集することで、日本をもっと素晴らしい国へ変えていく。これが私たち「構想日本」のめざすものです。

http://www.kosonippon.org/info/index.php



編集後記

無作為に選ばれた、自分ごと化会議へ参加のお願い手紙が、某世帯の妻あてに届いた。夫「お前は社会を知らないから駄目だ（世帯主の俺が行く）」、妻「あなたは社会の歯車だから駄目よ（私が行く）」という会話が、松江であったとか、なかったとか。